

# おおた 太田こうじ

奈良市議会議員

太田こうじ 活動報告

討議資料



夢ひつくり、  
安心づくり、  
奈良づくり

発行人 / 山本 昌史 〒630-8212 奈良市春日野町23番地  
連絡先 / 太田こうじ後援会事務所  
TEL 0742-40-5015 FAX 0742-40-5016 E-mail info@otakoji.net

## ご挨拶

平素より、私の政治活動にご支援、ご理解を賜り誠にありがとうございます。  
おかげさまで平成25年に奈良市議会議員として市民の皆様から選出をいただき3期12年間にわたり活動をさせていただくことが出来ました。特に今期は議会のなかで議会運営委員会委員長を経て、現在は副議長職という議会運営の職責を預からせていただいております。

私の政治活動の原点は「歩く・見る・聞く」です。

寄せていただいた市民の皆様からの多数のご相談のなか、解決に向けて一歩でも前進できたもの、また力及ばず解決できなかったものなど様々ありますが、何が起きているのか現場を自分の目で確かめる、また重要課題には粘り強く取り組んでいく、この姿勢を変えることなく、今後も活動を続けていきたいと考えています。

今号ではこれまでの活動実績の一端と共に、奈良市政をさらに前進させていくための提言を紹介させていただきます。  
より多くの市民の皆様から市政の課題の声を聞き、さらなる奈良市の発展に繋げていきたいと考えております。  
皆様の引き続きましてのご指導・ご鞭撻をお願い申し上げ、ご挨拶に代えさせていただきます。

令和7年2月 奈良市議会議員 太田 晃司

Greeting



日々の活動はこちらから!  
太田こうじ 公式HP  
<https://www.otakoji.net>



Youtube



オフィシャルブログ

公式SNS  
日々情報を発信しています!



## 奈良市議会議員 太田こうじ PROFILE

市議会での主な経歴	
2015	議会運営委員会 副委員長
2017	建設企業委員会 委員長
2018	監査委員 (議員選出)
2019	議会改革推進特別委員会 委員長
2020	総務委員会 委員長
2021	広報広聴委員会 委員長
2022	議会運営委員会 委員長
2024	第91代副議長

自民党での主な役職
・自由民主党奈良県第一選挙区支部 青年局長
・自由民主党奈良県支部連合会 青年局長

所属団体の主な役職
・林英臣政経塾 塾士 (関西6期)
・奈良県山岳連盟 事務局長
・奈良山岳会 理事長
・奈良県日韓親善協会 事務局長
・奈良県防衛協会 常任理事
・奈良県防衛協会青年部 会計幹事

- ・奈良市消防団伏見分団 団員
- ・奈良県防災士会 会員
- ・奈良市倫理法人会 運営委員
- ・菖蒲池神社 奉賛会会員
- ・NPO法人 奈良県防犯設備士協会 顧問
- ・タチカラ(株) 顧問
- ・奈良商工会議所青年部OB(朋友会会員)
- ・一般社団法人 奈良青年会議所OB(特別会員)
- ・関西若手議員の会OB(賛助会員)

※2025年2月現在の役職です

昭和54 (1979) 年 奈良市生まれ

- ▶市立あやめ池小学校卒 ▶大阪明星中学・高等学校卒
- ▶関西学院大学 法学部政治学科卒

平成25年7月 奈良市議会議員に初当選 (現在3期目)

- ▶市議会では会派名: 自由民主党に所属
- ▶奈良市議会第91代副議長 ▶市民環境委員会委員

家族構成: 妻、長男  
趣味: 登山、スキー、音楽鑑賞、詩吟、芸術鑑賞

子育ての大切さと大変さを実感しながら市政活動に活かしています!



休日は長男と丘陵へのハイキングへ

## 動く、つなぐ、届ける。 太田こうじの活動記録



安倍元総理の銃撃事件から3回忌、三笠霊苑で行われた感謝と継承の会 奈良による献花式に会派メンバーで参列

2024.7



副議長公務で奈良市親善使節団の代表として姉妹都市・福島県郡山市を第60回郡山うねめまつりで訪問

2024.8



関西若手議員の会総会へ出席。奈良県の会長をさせていただきなど、約6年間の活動を経て卒業

2024.8



次年度の予算要望で加藤勝信財務大臣へ要望書を提出。県内市町村長の関連要望と共に、所属する自由民主党会派で同行。

2024.11



小林しげき衆議院議員の4期目必勝を祈念し、自民党県連青年局長として大和西大寺駅で選挙公示日にガンパローコール。

2024.10



林英臣政経塾では塾運営の役割を担い、政治家天命講座で関西19期生を育成。三輪山へ登拝し同志団結

2024.9

## Q... 公民館予約

### 市民からの声

公民館の使用申請にオンラインでの予約が加わったと聞いたけれど、校区内の地域団体以外にも対象を広げてほしい

### 提言

令和3年8月からオンライン等の方法が追加されました。しかし、地域団体以外からの方についても同様に取り扱い、利用しやすいオンライン予約を目指して行政のDX化を推進するよう提案していきます。

(令和3年10月観光文教委員会で質疑)

市民から寄せられた声に正面から取り組んでいます

# 新しい奈良市のための提言

## Q... 公園のルールづくり

### 市民からの声

公園でボール遊びをしていたら禁止の看板がかかっていました。一律に公園禁止ではなく、ボール遊びのできる公園等を個別で認めてもらえないの？

### 提言

奈良市では公園マネジメント計画を策定し、新たな発想や仕組みを取入れた事業の展開を進めています。市では個別の公園ごとに、ボール遊びなどの利活用について安全に公園を利用できるようローカルルールを作成するよう今後取り組んでいくとのことです。早期のローカルルール第1号を目指して引き続き提言を続けてまいります。

これからの課題

市政の重要課題に引き続き取り組んでいます

## Q... 高齢者のごみ出し支援

### 市民からの声

一人暮らしでかつ介護を必要としています。ごみステーション(集積場)まで持っていくことが困難なので、戸別収集してもらえないのでしょうか？

### 提言

高齢者のごみ出し支援制度は、想定では単身の要介護者及び障害者が対象になると考えられます。奈良市では環境部、福祉部、市民部がそれぞれの担当部署での課題を調整しながら実現に向けて協議を進めています。政府も同事業を財政的な後押しをしていることから、奈良市版の戸別収集事業の実現に向けて引き続き提言を続けてまいります。

(令和4年3月定例会で一般質問)

## Q... バリアフリーの推進

### 市民からの声

駅前や観光客の多い通り沿いで平板ブロックが劣化して、つまずき転倒する方を見かけます。修繕が必要ではないですか？

### 提言

奈良市ではバリアフリーに関する計画を策定し、JR奈良駅や近鉄奈良駅をはじめ市内主要駅を中心とした人通りの多いエリアで、各要望に対応して事業を実施しています。奈良市民の通行安全対策はもちろん、国内外からの観光客の方がスムーズに移動できるようアクセシブル・ツーリズム\*の観点から地域ごとの要望に沿ったバリアフリーが進むよう提言を続けていきます。

(令和5年6月定例会で一般質問)

\*アクセシブル・ツーリズム(障害者や高齢者など、移動やコミュニケーションにおける困難さに直面する人々のニーズに応えながら、誰もが旅を楽しめることを目指す取り組み)

## インフラ整備に関わる

## 予算獲得と実現

都市整備や道路整備等に関わる事業では、予算規模が大きく複数年度にわたるなど、奈良市単独の予算だけでなく国費の活用が欠かせません。私が所属する会派自由民主党のメンバー(5名)では平成30年以降、小林しげき衆議院議員の案内のもと市長とともに関連する国土交通省、財務省へ毎年予算要望活動を実施してきました。

こうした要望活動が予算獲得に実を結び、令和3年以降の4年間でも着実に奈良市のインフラ整備が進んでいます。与党・自由民主党所属地方議員ならではの国政と連携した奈良市の街づくりを前進してまいります。

### 4年間で要望活動を通して実現した事業の例

- ▶六条奈良阪線の供用開始(令和4年6月~)
- ▶大和西大寺駅北口広場の供用開始(令和5年4月~)
- ▶大和中央道敷島工区の供用開始(令和6年6月~)

## 私道の整備補助の

## 充実予算獲得と実現

道路の経年劣化により、市道と同様に私道においても老朽化が進行しています。

地権者の同意が前提とはなりますが、奈良市私道整備事業補助制度の充実を議会で提言し、**近隣住民の方等の人的・財政的負担軽減を目的に最も公共性の高い私道(通り抜けしている幅員4m以上の私道)に対し補助金の限度額**

**150万円から500万円まで引き上げ**

(令和6年度~)

補助率は**90%**を実現しています。

※その他詳細は奈良市私道整備事業補助金交付要綱をご覧ください



太田ひろし

# 4年間の実績

## 議会改革

~開かれた議会を目指して~

議会改革推進特別委員会、議会運営委員会の両委員長の任期中に委員会協議を経て次のような議会改革を実現することができました。

### 議会業務継続計画(BCP)の策定

(令和3年3月策定)

豪雨や地震といった自然災害に対応して、有事の際に市議会と市が連携できるよう災害時の議会の組織体制や行動指針を明らかにするための計画を策定しました。今後も模擬訓練を重ねながらより精度の高いBCPを目指してまいります。

### 議会DX(議場設備の更新)

議会議決を起立採決から電子採決へ移行が実現。聴覚障害がある方向けに議会中継の発言を傍聴席からモニター、またオンライン中継上で文字起こし表示を実施(いずれも令和6年12月定例会より開始)。

※BCP=事業(業務)継続計画  
※DX=デジタル・トランスフォーメーション

## さらなる子育てしやすい街へ

少子化が叫ばれるなか、奈良市に住んで良かったと思っただけの街づくりを目指し、市議会では子育て施策の課題を行政と共有しながら前に進めています。以前に市民からご指摘をいただきながら実現できなかった課題がようやく実現し、議会全体で引き続き提言をしていくことの重要性を改めて感じさせていただきました。

### 保育料第2子無償化(令和5年4月~)

※政府では3歳から5歳児は保育料無償化、0歳から2歳までの第2子は半額負担としていますが、奈良市では独自基準で無償化しています。また多子のカウント方法について、第1子が小学校以上の子どもをカウント対象に加えるよう制度変更されました。

### 子ども医療費助成の現物給付方式が高校生まで拡大(令和6年8月~)

## 行財政改革

# 1 財政健全化

本市は最上位計画として総合計画をトップに様々な個別計画を展開し毎年の事業を実施しています。しかし、市民一人当たりの市税負担額を減らすため、次の課題を中心に私は議会で提言を続けてきました。

### 公共施設総合管理計画に個別計画が策定されていない

公共施設の修繕等について今後40年間の全体計画が平成27年に作成されたものの、教育系施設や文化系施設などそれぞれの分野ごとの施設管理計画がまだに示されていません。

昨今、市議会で議論となっている環境清美工場の老朽化が放置され続けた点、なら100年会館が老朽により度々修繕を必要とする点、佐保小を例とした小学校を統廃合する際に学校標準規模が教育委員会で議論されていない点、これらはすべて個別計画が策定されていないが故に発生している事案です。

原点に立ち返り、個別計画を早急に策定するよう、私は議会で問題点を指摘し改善を求めてまいります。(令和6年3月定例会にて一般質問)

### 中期財政計画が策定されていない

総合計画策定時(現在は第5次計画、2022~2031年)には奈良市の向こう5年ないし10年の財政計画が明らかになります。

しかし、年度ごとに新規展開される大規模事業の影響で、財政計画は年々変動しています。そこで、計画を毎年ローリングしながら総合計画当初時とどのように変化しているか、修正を確認しながら進めていく「中期財政フレーム」が必要と私は考えています。(令和5年9月定例会予算決算委員会・総括質疑など)

# 2 借地の見直し

市は市立小中学校のうち8校で民有地を借地しながら毎年運営を続けていますが、年間7,300万円にもわたる借地料が長年にわたって見直しされていない事実が質疑で明らかになりました。

行財政改革の観点からも借地料の基準の確立、見直しが今後必要と指摘し改善を求めました。

(令和5年9月定例会予算決算委員会等で質疑)

## 新クリーンセンター建設

左京地区で稼働する奈良市環境清美工場は運用から40年以上が経過し、かつ左京地区を中心とする工場隣接の住民と奈良市の間で、**早期移転に関する公害調停**を締結していることから、新工場については現地以外の土地での建設を求められています。

新候補地については確定していないことから、候補地の地域住民の理解が大前提であること、奈良市が諮問機関として設置している**奈良市クリーンセンター建設計画策定委員会**が公害調停条項に照

らして諮問結果を答申することが重要な論点となります。

市議会としてはこれまでこうした条件が満たされないことから市の提案する関連予算を否決し改善を求めてきました。

市議会としても新クリーンセンターの早期実現を求め、議会独自の有志の議員会(ごみ焼却施設及びリサイクル施設整備調査議員会)を設置するなどあらゆる知恵を絞りながら早期建設の実現に向けての在り方を議論してまいります。